

情報コーナーに新しい図書が20冊入りました！

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
ジェンダード・イノベーションの可能性	小川 眞里子 編著	明石書店	2024	407 オ	「ジェンダード・イノベーション」とは、男女のステレオタイプに陥ることなく性差を知的創造と技術革新に組み込んでいくことで、新たな開発や発見を実現するという概念である。世界的な大きな広がりをもって推進されつつあるジェンダード・イノベーションの本邦初の入門書。
マリはすてきじゃない魔女	柚木麻子 坂口友佳子・絵	エトセトラブックス	2023	913.6 コ	『本屋さんのダイアナ』『らんたん』の柚木麻子、初の児童文学！マリにふりまわされながらも、町のみんなが自分のための魔法を見つけていく物語。小学中学年から大人まで／総ルビ／挿絵入り。
女の子に生まれたこと、後悔してほしくないから	犬山 紙子 (著)	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2024	367.1 イ	女の子を育てるうえで大切にしたいことを、専門家と一緒に考えました。“母娘関係、性教育、ジェンダー、SNSとの付き合い方、外見コンプレックス、いじめ、ダイエット”女の子を育てる時期に知っておきたい“どうしよう”とその乗り越え方を一緒に考えませんか？
翻訳する女たち	中村妙子・深町眞理子・小尾美佐・松岡享子／大橋由香子	エトセトラブックス	2024	801.7 オ	翻訳する女が珍しかった時代、本に生き、言葉を探し、翻（ひるがえ）してきた女性たちのストーリー。
ワーク・ライフ・バランスと生涯学習 一すべての働く人々のために	小川 誠子 (著)	人言洞	2024	366.7 オ	ワーク・ライフ・バランスについて学ぶ大学生・大学院生や生涯学習・社会教育に携わる関係者、さらに企業においてワーク・ライフ・バランスやダイバーシティ&インクルージョンの推進を担っている関係者等に最適なテキスト。
弁護士のワークライフバランス——ジェンダー差から見たキャリア形成と家事・育児分担	中村真由美 (編集)	明石書店	2015	327.1 ナ	弁護士などの高度専門職にも、職場や家庭での男女性差は存在するのだろうか？ 比較的に男女平等と思われている法曹社会のキャリア形成や家事・育児のジェンダーギャップを、詳細な統計的社会調査に基づいて分析、そのジェンダー間格差を明らかにする。
わたしたちの中絶	石原 燃 編著 大橋 由香子 編	明石書店	2024	498.2 イ	産む・産まない・産めないを、国家や医療、他者が管理しようとするこの世界で、「わたしたち」は自身の経験を語る。日本における中絶の歴史を振り返り、当事者の声と、支援者や研究者、取材者などの立場で様々な中絶を見聞きした人たちの声を収録。
LGBTのコモン・センス: 自分らしく生きられる世界へ	池田弘乃 (著)	第三文明社	2024	367.9 イ	ジェンダー・セクシュアリティと法制度の関わりを研究する著者が、LGBTという言葉を手がかりに、多様な性に関する常識の編み直しを試みる。
異性愛という悲劇	ジェーン・ワード (著), 安達真弓 (翻訳)	太田出版	2024	367.9 ジ	異性愛の文化の中で人気を博す映画・ドラマ、恋愛指南書の変遷、ナンパ教室でのフィールドワーク、クィアの仲間たちへのインタビューを通して、同性愛者（レスビアン）の研究者がまなざす、異性愛という悲劇な異文化の正体。世界をひっくり返す、新時代のパートナーシップ論！

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
フェミニズムとわたしと油絵——「描かれる女性」から「表現する女性」へ	金谷 千慧子 (著)	明石書店	2023	367.1 カ	「NPO法人女性と仕事研究所」等で女性の労働・仕事およびNPOをテーマに長年活動してきた著者が、趣味として創作活動を行ってきた油絵・絵画と生涯のテーマであるフェミニズムとの関係を問い直す。ヌード絵画と女性の問題等を深く考察し、まとめた一冊。
女だけの世界へようこそ	アミンダー・ダリワル 山本みき (訳)、瀧波ユカリ (解説)	太田出版	2024	726.1 ア	もしこの世から、男性が絶滅してしまったら——？「女だけ」の生活をコミカルに描く、カナダ発フェミニズム・コミック！
グレートウーマンに会いに行く——それぞれの人生と活動にリスペクトを込めて	福島みずほ 編	株式会社現代書館	2024	367.2 フ	福島みずほと22名の女性先駆者、すなわち「グレートウーマン」による対談集。ケアワーク、教育、平和、そしてジェンダー平等など、彼女たちの取り組むテーマはいずれも現代社会が抱える問題と地続きだ。女性たちは先駆者としていかに闘い、道を切り開いてきたのか。
女性から虐待されている男性へ	アン・シルバース 著 上田 勢子 訳	明石書店	2025	367.5 ア	社会的な沈黙や「男らしさ」という呪縛もあり、男性自身が問題解決や相談を避けるため、実態がみえにくい女性から男性に対する虐待。女性は、なぜ、どのように虐待や支配をおこなうのか、男性はなぜ、そのような関係に陥ってしまうのかを、虐待の形態と具体的な事例に基づき解明する。虐待されている男性とその家族、そして虐待している女性に実践的な解決策を提示する一冊。
社会政策入門: これからの生活・労働・福祉 (Basic Study Books)	石井 まこと (著, 編集)	法律文化社	2024	364.1 イ	貧困、就職、病気や老後…、人生において大きな不安や困難に直面したとき、社会政策は何ができるのか、ということに真剣に向きあった教科書。
「わかりあえない」を越える——目の前のつながりから、共に未来をつくるコミュニケーション・NVC	マーシャル・B・ローゼンバーグ (著), 今井麻希子 (翻訳), & 2 その他	海士の風	2021	361.4 マ	世界各地の個人・組織・社会で広がる新しいアプローチ「NVC」対立に満ちた社会で分断された人々の心をつないできた著者が、その実践のエッセンスを豊富な事例とともに描き出す。
NVC 非暴力コミュニケーションワークブック: 親と子どもが心でつながる「キリン語」の子育て	koko 丹羽順子 (著)	小学館	2024	367.3 ニ	自分も子どもも傷つけないNVC子育て術 世界で注目を集め、効果を発揮しているコミュニケーション手法であり、生きる哲学でもある「NVC(非暴力コミュニケーション)」。 本書は、NVCを子育てに活用する、日本初のガイドブック。
わたしが「わたし」を助けに行こう —自分を救う心理学—	橋本翔太 (著)	サンマーク出版	2024	146.8 ハ	あなたを癒やせるのは、あなただけ。 悩みのすべては心に住む「もうひとりの自分」が引き起こしていた。
テレビドラマ研究の教科書: ジェンダー・家族・都市	藤田 真文 (著)	青弓社	2024	778.8 フ	テレビドラマ研究の入門書。ドラマの選び方、時間軸やキャラクターの考え方などの基本的な要素を押さえたうえで、「ジェンダー」「LGBTQ」「都市」「権力」など、人文学・社会学の視点からテレビドラマを研究する方法を案内する。
性的同意は世界を救う—子どもの育ちに関わる人が考えたい6つのこと	斉藤 章佳/櫻井 裕子【著】	時事通信出版局	2025	367.9 サ	性犯罪再犯防止プログラムにおける 包括的性教育の取り組み「性的同意は世界を救う」プロジェクト
アイドルについて葛藤しながら考えてみた ジェンダー/パーソナリティ/〈推し〉	香月 孝史 (著, 編集), 上岡 磨奈 (著, 編集), & 1 その他	青弓社	2022	767.8 カ	「恋愛禁止」と異性愛規範、「卒業」制度に現れるエイジズムなど、アイドルというジャンルは演者に抑圧を強いる構造的な問題を抱え続けている。アイドルの可能性と話題性について、「葛藤しながら考える」ための試論集。